（様式５） 【記載説明】 　　 　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

技　術　提　案　書

会社名：○○○○○○○

工事件名：成田国際空港庁舎（管理棟）新築工事

|  |  |
| --- | --- |
| 技　術　提　案　概　要 | |
| 評価項目 | 技術提案のテーマ：近接構造物（運用棟、管制塔、仮設庁舎、擁壁、共同溝）に対する施工上の配慮について  設定趣旨：工事場所が既存の運用棟、管制塔、仮設庁舎、擁壁に近接していること及び共同溝の地下構造物が存在していることから、工事における施工上の配慮に関する提案を求めることとする。  上記に掲げる技術提案のテーマの設定趣旨を理解したうえ、以下の点に留意し、有効と思われる提案を簡潔かつ具体的に記載すること。 |
| ○上記評価項目に対して有効と思われる提案を簡潔かつ具体的（※留意点を参考）に記載してください。  ○抽象的表現の提案は、「効果あり」とは認めない。  ○提案がない場合又は全ての提案が不適切な場合は、参加資格の欠格となる。 | |
| ※本様式については申請書類と同じ電子データ(Microsoft　Word又はExcel)を下記担当者へメール送信願います。  担当者：東京航空局総務部契約課　菅原（スガワラ）  メール：[sugawara-y465i@cab.mlit.go.jp](mailto:sugawara-y465i@cab.mlit.go.jp) | |
| ①　仕様書・要領等（関係法令・法規）に記載された内容をそのまま提案しても「効果あり」とはみなさない。  ②　仕様書・要領等を参考とする場合は、その項目を達成するための提案を具体的に記載すること（抽象的表現の提案は、「効果あり」とは認めない。）。  ③　提案の記述は、「極力」「徹底する」「適切に」「適宜」「状況により」「入念に」「出来る限り」「必要に応じて」等々の抽象的表現で終わることなく、５Ｗ１Ｈ（誰が、何を、いつ、どこ で、どんな目的で、どの ように）の表現で具体的に記述すること。  ④　提案数は、最大５提案までとし、必ず通し番号を１から順に付すこと。  なお、提案数６以上の提案が行われた場合、通し番号の上位１から５までを評価対象とし、それ以降の提案は審査対象外とする。  提案１・・・５Ｗ１Ｈ（誰が、何を、いつ、どこで、どんな目的で、どのように）の表現で記述する。（目的が１つでも、対応策（手段）が異なる場合は、１提案毎に記載すること。また、補足があれば、補足説明を【　】書きで記述する。）  提案２・・・  提案３・・・  提案４・・・  提案５・・・  ⑤　提案内容は、履行確認が可能な提案とすること。  ⑥　提案内容は、仕様内容を変更することなく、現場での「ちょっとした工夫」で課題の品質を向上できる提案とすること。  ⑦　過度なコスト負担を要する提案であると判断した場合は、過度なコスト負担を要しない提案より優位な評価はしないが、履行の責務は負う。 | |

注）本提案書は、説明図や表を含めＡ４版（横書き可）２枚以内とする。（文字サイズ10.5P以上）

（様式５）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

技　術　提　案　書

会社名：

工事件名：成田国際空港庁舎（管理棟）新築工事

|  |  |
| --- | --- |
| 技　術　提　案　概　要 | |
| 評価項目 | 技術提案のテーマ：近接構造物（運用棟、管制塔、仮設庁舎、擁壁、共同溝）に対する施工上の配慮について  設定趣旨：工事場所が既存の運用棟、管制塔、仮設庁舎、擁壁に近接していること及び共同溝の地下構造物が存在していることから、工事における施工上の配慮に関する提案を求めることとする。 |
|  | |

注）本提案書は、説明図や表を含めＡ４版（横書き可）２枚以内とする。（文字サイズ10.5P以上）